

平成 30 年度 第 6 回埼玉代協理事会 議事録

一般社団法人 埼玉県損害保険代理業協会
会 長 清水 克俊

日時 平成 31 年 3 月 19 日 (火) 午後 2 時～午後 4 時 45 分

場所 さいたま市 武蔵浦和コミュニティーセンター 第 8・9 集会室

出席者

正副会長	清水克俊、岩崎栄、藤井克吏、池浦正文、萩原義隆
中央支部	森寛人、神林早苗、鈴木曜子、木村公彦、金澤忠
東部支部	木村道雄、赤沼邦久、大徳和人
西部支部	塩野忠、塚田智史
南部支部	宮寄雅範、岩瀬晃司、塚越大輔、萩原敦
北部支部	岡正徳、木村将義、新井裕喜、柳沢賢次、中島竜二
専務理事	澁田昇
監事	杠葉達夫、斉藤高士
顧問	欠席

次第

開会宣言 澁田専務

会長挨拶 清水会長

- ① 新春の集いの参加に御礼、特に各関係者に感謝の念
- ② シンポジウム参加者に御礼、チャリティーに感謝

日本代協・臨時総会及び会長会議 報告

清水会長

※日本代協 2019 年度 (第 56 期) 事業計画より・・・ P1

- ① 日本代協アカデミーの位置づけと更なる充実
- ② 地球環境保護、社会貢献活動維持
- ③ 組織力強化、会員増強・トータルプランナーの受講者強化
- ④ 代理店の経営支援、専任担当 MS 社 OB が支援
- ⑤ その他共益関連、日代協のホームページ改定
- ⑥ 代理店、募集人の資質向上
- ⑦ 適正募集を推進、公平・公正な取引・・・ P7
- ⑧ 19 年度日代協予算案・・・ P2
- ⑨ 三冠王の取組項目・・・ P4
- ⑩ 国民年金基金取次業務・・・ P12・P13
- ⑪ 東京 MXTV 「いつか来る大震災に備え・・・ P5
- ⑫ 47 都道府県の顔がありそれぞれの安心がある・・・ P6
- ⑬ 第 2 回活力研、顧客本位の代理店とは・・・ P9
- ⑭ 代申会社別正会員数より、AIG をターゲットに・・・ P3

議長就任 清水会長

出席者・定足数確認（全理事 33 名中 25 名）

議事録作成人→ 木村 道雄（東部支部）

署名人 → 清水 克俊（会長） 斉藤 高士（監事）

前回議事録の承認→全会一致にて承認

議題

審議事項

① 『新春のつどい』の総括→全会一致にて承認

澁田専務より説明

収入・・・会費（会員）	6000 円 x 64 人	384,000 円
会費（来賓）	8000 円 x 25 人	200,000 円
代協負担		<u>574,862 円</u>
合計：		<u>1,158,682 円</u>

支出・・・ラフレへの支払い		986,983 円
横断幕（2 枚・送料込）		13,918 円
花代		10,800 円
講演謝礼（マジック）		89,096 円（税込）
講演謝礼（落語）		55,685 円（税込）
コピー代		<u>2,200 円</u>
合計：		<u>1,158,682 円</u>

当日の感想

- ・池浦副会長・・・大変良かった
- ・神林委員長・・・ドリンクバーが両サイドに欲しかった
- ・岩瀬委員長・・・良かった
- ・金澤副委員長・・・サプライズが良かった
- ・柳沢理事・・・良かった
- ・塩野支部長・・・新入会員から楽しかったとの声が聴けた
- ・木村支部長・・・充実した集いであった

② 2019 年度総会について→全会一致にて承認

澁田専務より説明

*日 時： 5 月 1 6 日（木）

*場 所： ラフレさいたま（櫻ホール、櫛の間）

*基調講演（案）：

講師・・・山崎登氏（元NHK解説副委員長、国士舘大学教授）

演題・・・取材を通じた被災地の現状（仮）

講演料・・・10 万円（交通費込）

講師についての質問

- ・木村（将）副委員長・・・講師は何をしている人
- ・・・講師料の根拠は 交通費の明細が必要では

清水会長より説明

- ・元 NHK 解説副委員長

澁田専務より説明

- ・大学の先生の講師料相場が 10 万円位だから
- ・講師料と交通費を込みで案内している

清水会長より説明

- ・先生からいくらの請求は無い

- ・金澤副委員長・・・前回のセミナーと内容が重複しないのか

清水会長より説明

- ・メディアを通して現場で何が起きていたか生の声が伝えられる
- ・代理店に対してマッチした内容を要望する

*総会までのスケジュール

澁田専務より説明

- ・ゴールデンウィークを睨んでの調整が必要
 - 3月19日までに、来年度事業計画作成
 - 3月19日 理事会
 - 4月8日前後 監査
- ・斉藤・杠葉監事との日程調整
- ・4月8日・・・13時より14時で監査
 - 4月上旬 会員あてに総会の案内と懇親会出席の案内配信
 - 4月17日 理事会（この日までに議案書作成）
議案書の校正
 - 4月23日 議案書・発送
 - 5月10日頃 出欠ハガキの締切
 - 5月16日 総会

清水会長・澁田専務より説明

- ・案内状送付先リストの点検
- ・変更者がいる場合は修正する

③ 60周年記念事業について→賛成多数にて承認

保留者1名・・・藤井副会長

理由「リーダーの求心力が必要」

*昭和35年4月21日 東京代協・埼玉支部より独立

*目的 :

60年という節目であり、これから10年、20年、そして100年を

目指し、損害保険の普及活動をしながら、埼玉代協の発展と存続を目指していききたい。

そして、埼玉代協にご尽力をいただいた先輩方への感謝の気持ちを込め、記念品を贈呈したい。

そして、「これからの世代に引き継いで行って欲しい」という思いです。

*記念式典開催予定日：2020年2月19日（水）・ラフレさいたま（仮）

*予算：150万円（賀詞交歓会に替えて実施）

*規模：会員・来賓、他県代協を含めて150～200人

*内容（案）：式典、記念講演、記念パーティー

*プロジェクトチーム（10名程度）を結成し詳細を決めていく。

清水会長より説明

- ・昭和30年10月28日に埼玉支部が設立される
- ・参考に札幌代協、東京代協、福岡代協の事例を解説
- ・パンフレット及び記念品等を回覧
- ・パンフ掲載の広告料については各保険会社に声掛け、依頼する

澁田専務より説明

- ・式典内容の補足
- ・東京代協・40年間以上の会員表彰
- ・福岡代協・歴代会長表彰
- ・内容については賛否有る

理事会出席者に意見を求める

- ・池浦副会長・・・予算150万円支出できるのかプラスαは有るのか
表彰か参加者への記念品なのか、依然と重複しないのか
- ・神林委員長・・・埼玉支部独立時の方に感謝の気持ちを
福岡代協のパンフがオシャレ、費用が心配
- ・清水会長より説明
 - ・・・イベントに工夫が有り写真等有効活用
- ・塚田理事・・・特になし、すべてお話頂いた
- ・木村（公）理事・・・盛大に出来ればOK
- ・塚越理事・・・規模感がどれ位か頭に描けない、人数等
- ・宮寄支部長・・・やることOK、予算が心配
- ・澁田専務より説明
 - ・・・通常会費は6000円だが今回は8000円、9000円
必要となる。又プロジェクトチームも必要である
- ・杠葉監事・・・右に同じ
- ・森直前会長・・・今更議論の必要なし、実行委員会を作り計画を立てる
- ・鈴木副委員長・・・募金し缶入りパンを頂けるのは嬉しい
- ・大徳委員長・・・やることOK、プロジェクトチームに任せる
- ・岩瀬委員長・・・誰に向けて発信するかが重要、予算を最小限に
- ・新井理事・・・やることOK、記念事業を中心に

- ・木村（将）副委員長・誰に対して発信するか重要、プロジェクトチーム必要
- ・金澤副委員長・・・開催有りき、プロジェクトチームには入りたくない
- ・中島理事・・・賛成、協力してやっていきたい
- ・柳沢理事・・・賛成、誰かに負担が掛かる プロジェクトチームに期待
- ・萩原副会長・・・60年は還暦振返りの意味がある バックアップして行く
- ・塩野支部長・・・パンフコスト削減、誰に対して発信するが大事
- ・赤沼理事・・・賛成
- ・岡支部長・・・賛成
- ・木村支部長・・・歴史に節目が必要、プロジェクトチームに一任し協力
- ・岩崎支部長・・・賛成
- ・藤井副会長・・・プロジェクトチームの負担を軽減する必要有
今迄にない準備とリーダーが必要
- ・萩原（敦）理事・役割分担し協力する
- ・澁田専務より説明
 - ・・・次回理事会にてプロジェクトチームを立ち上げる
皆様の参加と牽引者の発掘

④ 来年度事業計画について→ブロックセミナーはするも人材育成セミナー
はやらない全会一致にて承認

*ブロックセミナーの開催と人材育成セミナーについて

- ・清水会長より説明
 - ・・・埼玉代協を中心としたブロックセミナーを開催する
又、人材育成セミナーも茨城代協より要請あり
- ・澁田専務より説明
 - ・・・4年前の埼玉開催時の人材育成セミナーを解説
積極的にやりましょうとは言えない
- ・出席者の意見
 - 人材育成セミナーについて
 - ・宮寄支部長・・・茨城は何故やらないのか
- ・清水会長より説明
 - ・・・コミュニケーション不足では
 - ・岩崎副委員長・・・やらないと言う選択肢はないのか 埼玉は16年後
- ・清水会長より説明
 - ・・・4年に1回・4回に1度回ってくる
理事会で反対と言って頂きたい
- ・澁田専務より説明
 - ・・・東関東ブロック4県で回してる
 - ・岩瀬委員長・・・茨城ブロックが何で出来ないのか理由が必要
 - ・池浦副会長・・・内容見えない、わからな、日程もわからない
 - ・斉藤監事・・・目的と手段を明確化する必要有
何の効果があるかイメージが沸かない

・澁田専務より説明

・・・やる場合のスケジュールを説明

10月18日と19日の2日間 ラフレ埼玉で予定

・出席者の意見

・池浦副会長・・・一日に短縮して出来ないのか

・岩瀬委員長・・・やるか、やらないかで良いのでは

・清水会長より説明

・・・費用については日本代協で全額負担する

再度賛否を確認・・・全員、埼玉開催はやらない

⑤ 本年度決算見通しと来年度予算について→賛成多数で承認

保留者1名・・・萩原副会長

・澁田専務より説明

・・・収支計算書（見込み）と31年度予算案より

前期繰越金は使用せず ポイントを解説

・入会金の件・5,000×26名=130,000円

・会費見込み・10,438,000円

・雑収入・1,000,000円 3月のピースの入金有り

国民年金基金をやればさらに増収

・日本代協費・4,000,000円 入、出を見込む

・総会費・600,000円

・賀詞交歓会・1,500,000円 60周年式典を見込む

・印刷費・100,000円

・事務用品費・300,000円 パソコン買い換え予定

・給与手当・残業、定時昇給を見込む

繰越金の前期分が有るので式典費用をカバーできる

理事会出席者に意見を求める

・岡支部長・・・特になし

参考) 募集人が5名以内の会員数：278会員

募集人が6名以上の会員数：115会員

・澁田専務より説明

・・・2019年度 事業計画（案）承認の件より→賛成多数で承認

保留者1名・・・塚田理事

理由「何も聞いてない」

具体的な活動

・組織委員会

・岩瀬委員長・・・2018年3月末の会員数より15名増員

代理店賠償説明会9月開催

年6回の委員会開催（6・7・8・10・11・12月）

- ・教育委員会・・・新入会員のオリエンテーションは未定
- ・企画環境委員会・事業計画（案）通り
- ・広報委員会・・・事業計画（案）通り
- ・社会貢献委員会・事業計画（案）通り
- ・支部活動・・・事業計画（案）通り

埼玉代協の事業

- ・60周年記念式典の開催・・・事業計画（案）通り
- ・教育事業・・・事業計画（案）通り
- ・組織事業・・・事業計画（案）通り
- ・広報事業・・・盗難防止の日キャンペーン 中央支部
無保険バイク追放キャンペーン 西部・南部支部
地震保険キャンペーン 東部・北部支部
- ・代理店賠償保険加入促進・・・事業計画（案）通り
- ・国民年金基金の増員・・・別途打合せ
- ・地球環境・社会貢献活動への取組・・・事業計画（案）通り

⑥ 会費徴収時期の変更について→全会一致にて承認

現在は毎年4月5日 ==> 総会後の6月5日

理由：総会において会費が議決されるため、整合性を図る。

・澁田専務より説明

・・・会費徴収時期の変更はするも会費の値上げはしない

理事会出席者より

・森直前会長・・・口座からの未落ちは予算に参入するのか

・澁田専務より説明

・・・未入金も予算に参入している

国民年金基金の「取次業務」の取扱いに向けて→全会一致にて承認

・清水会長より説明

・・・取次業務にあたりデメリットは無い
分担割合は後日検討する

報告事項 ① 委員会報告

*組織委員会・・・岩瀬委員長より説明

別紙埼玉代協入会一覧の解説

*教育委員会・・・神林委員長より説明

日本アカデミー登録の件

別紙ネットチャンネルガイドより

*新風会・・・木村（公）サブリーダーより

2019年度プログラムの解説

*企画環境委員会・・・大徳委員長より説明
不公平募集の情報提供依頼

*社会貢献委員会・・・木村（公）委員長より説明
チャリティーボーリング参加の御礼
2019年度委員会チラシの解説
別紙ぼうさい探検隊コンクール募集

*広報委員会・・・金澤副委員長より説明
記念事業に対する決意
詳細は委員長と要相談

・清水会長より説明

- ・・・三冠王の取組項目にふさわしい重点項目課題を決める
 - ・日本代協アカデミーの本登録 ID 数
 - ・ぼうさい探検隊 3団体
 - ・出前講座の実施 5校
- 上記の内→日本代協アカデミー ID 登録数に決定

② 支部報告

*東部支部・・・木村支部長

- ・2月28日 3支部合同セミナー開催
- ・新年度の計画を実行して行く

*西部支部・・・塩野支部長

- ・支部会への出席率を拡大する

*南部支部・・・宮寄支部長

- ・2月28日 3支部合同セミナー開催
- ・役員との打合せを密にしセミナーを充実させる

*北部支部・・・岡支部長

- ・12月支部会・忘年会開催
- ・2月・6月セミナー予定開催

*中央支部・・・岩崎支部長

- ・2月28日 3支部合同セミナー開催
- ・12月支部会・忘年会開催

③ その他

・清水会長より説明

- ・・・政連は前年通り参議員の先生を応援する
チャブ保険・黒田氏からの保険金支払いについて
昨年事故報告140件

損保支払い保険金額・・・2億7200万円
ヘビーロス火災で1億
生保支払い保険金額・・・4000万円
重点項目の説明が必要

監事講評・・・杠葉監事

大変お疲れ様でした。

閉会宣言

※ 次回の理事会開催予定： 平成31年4月17日（水） 宇宙劇場
以上